

平成29年10月6日
鉄道局施設課

北陸新幹線(金沢・敦賀間)工事実施計画(その2)を認可しました

北陸新幹線(金沢・敦賀間)の工事実施計画(その2)について、本日付けで認可を行いました。本認可は、軌道や電気等の開業設備の整備等を工事実施計画に追加するものです。

全国新幹線鉄道整備法第9条第1項の規定に基づき、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から申請のあった北陸新幹線(金沢・敦賀間)の工事実施計画(その2)について、本日(平成29年10月6日)付けで認可しました。

〔主な認可内容〕

- 工事の完了予定時期を平成34年度末に前倒し
- 敦賀駅及び福井駅における乗換利便性向上施設を追加
- 駅設備、軌道、電気、信号・通信、車両検修などの開業設備を追加
- 工事費を約1兆1,858億円に変更

(注) 工事実施計画(その1)(用地、土木構造物関係等)は平成24年6月29日に認可

連絡先 : 国土交通省鉄道局施設課
課長補佐 深田 遵
専門官 高橋 源太郎
TEL : 03-5253-8111(代)内線40832
03-5253-8553(直通)
FAX : 03-5253-1634

北陸新幹線 金沢・敦賀間 工事実施計画（その２）の概要
 （工事実施計画（その１）からの追加事項）

○工事方法

- ・通信設備の概要 光搬送設備及び列車無線設備
- ・き電線、送電線及び配電線（低圧のものを除く。）の架設方式、種類及び太さ

種 別	架設方式	種 類	太 さ
き電線	架空式	硬アルミニウムより線	300mm ²
		硬銅より線	200mm ²
	地上式	特別高圧用ケーブル (架橋ポリエチレンケーブル)	200～600mm ²
配電線 (低圧のものを除く。)	架空式	ポリエチレン絶縁電線	22～100mm ²
		高圧用ケーブル (架橋ポリエチレンケーブル)	22～100mm ²
	地上式	高圧用ケーブル (架橋ポリエチレンケーブル)	22～200mm ²

- ・その他 敦賀駅及び福井駅における乗換利便性向上施設を追加

○工事費

- ・約 1 兆 1, 8 5 8 億円

○工事の完了予定時期

- ・平成 3 4 年度末

北陸新幹線 金沢・敦賀間 概要図

